

2012（平成 24）年度

日本英文学会九州支部 編集委員会

日 時：2012（平成 24）年 10 月 27 日（土） 午前 10 時より

場 所：九州産業大学 2 号館 2E404 番教室

議事：

1. 『英文学研究』第 29 号（支部統合号）の刊行について
 - (1) 投稿論文 15 編、採用 8 篇。
2. 支部大会統合プロシーディングズについて
 - (1) 九州支部が突出して頁数が多いため、負担額（117,294 円）が大きい。将来、頁数を削減する必要があるかもしれない。
 - (2) この問題が本部理事会等で検討課題となった場合、九州支部は、従来どおり、希望者には全員 2 頁を掲載できるように要望する。
3. 九州支部「奨励賞」の決定について
 - (1) 都地沙央里氏の論文“A Bibliographical Study of R. Pynson’s *Reynard the Fox*”が 2012 年度九州支部奨励賞に決定。
4. 九州支部学会賞（優秀論文賞）の対象（資格要件）について
 - (1) 大学院生の投稿論文も含めて全ての『九州英文学研究』掲載論文が優秀論文賞の対象となることを確認。
 - (2) 優秀論文賞については、編集委員会が審議し決定する。優秀論文賞・奨励賞の決定方法については、編集委員会で今後検討する。
5. 編集委員長交代について
 - (1) 英語学分野から選出する。（大橋浩に決定）
6. 編集委員交代について
 - (1) 退任する隈元貞広氏の後任として、山田英二氏を選出。

====出席者 11 名（敬称略、五十音順）====

鵜飼 信光（英文学）	大島 由起子（米文学）
太田 一昭（英文学・支部長）	大橋 浩（英語学）
木原 謙一（英文学）	小谷 耕二（米文学）
高橋 勤（米文学）	登田 龍彦（英語学）
西岡 宣明（英語学）	早瀬 博範（米文学）
宮原 一成（英文学）	村里 好俊（英文学・編集委員長）

2012（平成24）年度 日本英文学会九州支部 評議員会・理事会（合同）議事録

2012年10月27日 10:45～

九州産業大学2号館 2E404 番教室

1. 活動報告
事務局長松村瑞子氏より、2回の講演会、『九州英文学研究』関係、次期事務局、次回大会開催校（未決）、選挙、郵便物不達、プロシーディングズについて報告があった。
2. 会計報告
事務局長松村瑞子氏より資料に基づき、2011（平成23）年度支部会計報告があった。会計監査報告が谷口秀子氏からあった。大会運営費雑給（注：会議直後に懇親会費と判明、支出にはアルバイト代等も含む）と事業費講演料について質疑があった。改めた会計報告を理事に郵送することとなった。特別講演料は15万円より10万円に修正することとした。
3. 統合号出版経費負担について
九州支部からの支出が突出しているため、統合号とプロシーディングズについて諸意見を本部に伝える。
4. 支部理事選挙について
太田一昭支部長から報告があった。
5. 編集委員会報告
『九州英文学研究』について太田一昭支部長から報告があった。
6. 支部事務局の交替・新支部長の選出について
支部新事務局は熊本県立大学。新支部長は村里好俊氏。同氏から就任の挨拶があった。
7. 支部選出本部理事・評議員の選出について
支部長が本部理事のひとりになる。評議員は理事の中から選出する。
8. その他
特になし。